

モニタリングレポート(令和5年度)			
施設名	牧田コミュニティセンター		
施設所在地	鈴鹿市平田東町5番10号		
指定管理者	牧田地区地域づくり協議会		
施設担当課	地域協働課	問合せ先	059-382-8695
モニタリングの実施方針・方法等	施設の管理運営状況については、月次報告書、業務日誌、年度事業報告書、現地調査、指定管理者へのヒアリング等により確認した。		

1 運営状況

1-1 施設の運営状況

項目	計画値	実績値	計画比
開館日数	306日	307日	1日
開館時間	2,142時間	3,684時間	1,542時間
利用者数	7,095人	8,015人	920人
平均利用者数(/日)	26.1人	施設稼働率	100.3%

1-2 目標の達成状況の推移

・施設においての条例上開館すべき日数の目標

	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	合計
目標値	306	—	—	—	—	—
実績値	307	—	—	—	—	—
差	1	—	—	—	—	—

【運営状況に関するコメント】

コロナ禍が沈静化し、利用者数は増加傾向にあるが、高齢者の占める割合は高い。施設面では、老朽化が進んでおり、今後は大規模修繕が必要になってくるため、市と協力し合い必要な修繕を行いながら、適切に維持管理していくことが求められている。

2 事業収支

2-1 指定管理料に係る収支状況

項目	計画値(単位:円)	実績値(単位:円)	計画比(単位:円)
指定管理料	2,200,000	2,200,000	0
前期繰越金	32,271	32,271	0
その他収入	1,000	4,394	3,394
収入計	2,233,271	2,236,665	3,394
人件費	1,850,000	1,876,945	26,945
管理費	383,271	341,981	▲ 41,290
旅費交通費	0	0	0
消耗品費	70,000	123,870	53,870
燃料費	0	0	0
印刷製本費	0	0	0
修繕費	58,000	0	▲ 58,000
通信運搬費	125,000	126,399	1,399
受信料	30,000	35,232	5,232
手数料	0	0	0
保険料	5,000	0	▲ 5,000
委託費	0	0	0
賃借料	52,000	51,480	▲ 520
備品購入費	10,000	0	▲ 10,000
報償費	5,000	5,000	0
予備費	28,271	0	▲ 28,271
支出計	2,233,271	2,218,926	▲ 14,345
収支	0	17,739	17,739

2-2 自主事業収入に係る収支状況

項目	計画値(単位:円)	実績値(単位:円)	計画比(単位:円)
自主事業収入	—	—	—
収入計	—	—	—
自主事業経費	—	—	—
支出計	—	—	—
収支	—	—	—

2-3 使用料収入実績

項目	計画値(単位:円)	実績値(単位:円)	計画比(単位:円)
実績額	—	—	—

【事業収支に関するコメント】

物価上昇や管理費が高騰するなか、利用者は増加したものの、支出は予算額より若干下回った。概ね、経済的かつ効果的な管理運営がなされたものと認められる。

3 業務内容

3-1 協定書, 仕様書, 事業計画書に定める業務の履行状況

評価項目	評価	所見
公の施設の管理者としての理解, 姿勢 : 良・可・否の3段階で評価		
公民連携に対する理解と姿勢	良	公の施設の管理者として責任感を持って業務に従事し、コンプライアンスを遵守し、模範的な管理をしている。
施設に対する理解	良	
コンプライアンス, 環境配慮に対する意識, 理解	良	
業務の履行確認 : 可・否の2段階で評価		
施設運営の状況		
管理運営の実施体制	良	管理運営の実施体制や施設の使用に関する業務の状況、苦情やトラブルに対する対応など、問題無く行われている。
施設運営の実績	良	
施設の使用に関する業務の状況	良	
苦情・トラブルへの対応	良	
施設の維持管理状況		
保守・点検・各種設備等の管理業務	良	施設の定期的な保守・点検や清掃が適切に行われており、備品の管理状況等についても、問題無く管理されている。
清掃, 植栽等及び廃棄物処理の状況	良	
備品の管理状況	良	
修繕の状況	良	
事業の実施状況		
指定業務内の事業の実施状況	良	利用者に対し、丁寧に対応してもらっている。地域住民に対する貸館業務であるため、企画提案事業や自主事業は特に無い。
企画提案事業の実施状況	—	
自主事業の実施状況	—	
サービスの質的評価 : 良・可・否の3段階で評価		
サービスレベルの評価		
施設サービス全般(接遇, 情報提供, 周知)	良	利用者向けアンケート結果では、利用者に概ね高評価を得ており、サービスレベルが高いと確認された。
維持管理業務	良	
運営業務	良	
事業内容の評価		
指定業務内の事業	良	指定業務内の事業が計画通りに実施されており、問題は見受けられない。
企画提案事業	—	
自主事業	—	
業務遂行能力の評価 : 良・可・否の3段階で評価		
指定管理業務に関する収支状況	良	収支計画に対し、決算は妥当なものであり、限られた予算の範囲内で事業を実施している。
指定管理者本体の財務状況	—	
その他の事項に対する評価 : 良・可・否の3段階で評価		
緊急時の対応評価	良	緊急事態は発生しなかったが、消防訓練の実施に熱心に協力してくれる。

【業務内容に対するコメント】

コロナ禍が沈静化し、利用者数が増加したが、利用者の声に真摯に向き合い、サービスの向上に努めている。地域コミュニティとしての役割を果たしている。

4 総合コメント

【公の施設の管理者としての理解、姿勢】

公の施設の管理者として、責任を持って業務を遂行している。維持管理費の課題などを理解し、適切な管理運営をしている。

【設置目的達成に資する取組としての的確性、独創性】

アンケートを年一回実施し、利用者の要望を把握し、サービス向上に努めている。

【適切な業務遂行のための体制、規律の整備と実行性】

業務遂行にあたり、施設職員が業務を十分理解し、責任体制もしっかり確立されている。個人情報を含む情報については、適切に保管されている。

【経済性】

施設運営の経済性を追求しつつも、利用者に満足度の高いサービスを提供しており、適切な経費の管理が行われている。

【業務遂行能力】

施設職員のコンプライアンスは遵守され、常に利用者の立場を考えたサービスが提供されており、丁寧な対応をしている。

【指定管理者に対する総合コメント】

業務の履行、サービスの質、業務遂行能力に問題は無く、また公平性の確保といった意識面も非常に高い。利用者向けアンケートにおいても、施設に関する満足度は高いため、十分な指定管理業務を行っている判断できる。

5 施設の課題と対策

コロナ禍での活動自粛が撤廃され、利用者は増加しているものの、高齢者の利用が多く、若年層の利用は少ない。また、バリアフリーではない場所もあり、施設の老朽化が進んでいるため、誰もが利用しやすい施設となるよう工夫や修繕が必要である。

6 施設の方向性

施設が老朽化しておりバリアフリーも十分ではないため、大規模修繕が必要である。そのため、本施設の今後については、公共施設マネジメントに基づく、施設の集約化を視野に入れる必要がある。